

今後の検討

第4段階(第8, 9回)

これまでの検討を振り返り、
将来像につながるキーワード
とそれを包含する「分野別将
来像」を検討



検討テーマ「市街地整備(土地利用・道路・交通・住環境・景観)」の将来像

**だれもが住み続けたい・住みたくなる、
ゆとりとうるおいを実感できるまち**

- ・子どもからお年寄りまで、誰もが住み続けたいと思える快適な住環境を目指す
- ・より多くの人々が暮らしてみたいと思える、ゆとりとうるおいにあふれる街並みを形成する

将来像につながるキーワード

うるおい、ゆとり、守り・育てる、くつろぎ、憩い、交流、ふれあい、落ち着き、利便性、快適、人が集まる

これまでの検討

第3段階(第6, 7回)

【まちづくりの方向性と基本的取組の検討】

①豊かな自然を生かした
まちづくり
【基本的取組】

②身近な公園の整備・
憩いの場づくり
【基本的取組】

③良好な街並みの形成
【基本的取組】

④快適な住環境の整備
【基本的取組】

⑤中心市街地(駅周辺)の整備
【基本的取組】

第2段階(第4, 5回)

【現状と課題の共有(強みと弱みの洗い出し)】

強み(良いところ、伸ばしたいところ)

- ・緑や水が豊かで、良好な住環境が形成されている
- ・深大寺などを呼び込める要素がある
- ・高い建物などが少なく、落ち着きがある

弱み(悪いところ、改善したいところ)

- ・宅地化が進み、年々緑が減少している
- ・歩いていて楽しい街並みが少ない
- ・住宅が密集しており、防災上問題がある
- ・駅前の景観に統一性がない